

# プロジェクト概要(目標)

## 背景

- 計算機性能の向上に伴うCAE(Computer Assisted Engineering)導入に大変な期待
- 機体開発には莫大なコストがかかっており、計算機によるコスト低減は喫緊の課題
- 新規機体開発という出口までを見据えたソフトウェアに関する産業界の要望は大
- 欧米では大学を巻き込んでCAEを体系化 → 世界的流れ

**⇒ 我が国の航空産業の拡大のために世界の流れを追い越せ！**

## 企業ニーズに基づいた7つの目標

- (1)分野横断(空力・構造・強度)シームレス機体設計シミュレーターの開発
- (2)シミュレーション援用による認証プロセスの低コスト化
- (3)複合材の特性を活かした機体構造設計シミュレーターの開発と実験的検証
- (4)層流化技術開発
- (5)複合材構造部材ライフサイクルシミュレーション
- (6)エンジンー機体統合性能予測CFD技術の構築
- (7)非巡航時における高精度非定常流体解析

- 7つのCAE解析技術の開発・高度化により、航空機開発の低コスト化、軽量化、開発期間短縮を実現
- CAEにより、従来の設計法では避けがたい後工程での戻り作業や開発コスト・リスクの低減を実現

**⇒大学中心にて開発し、企業に検証してもらうことでブラッシュアップ**